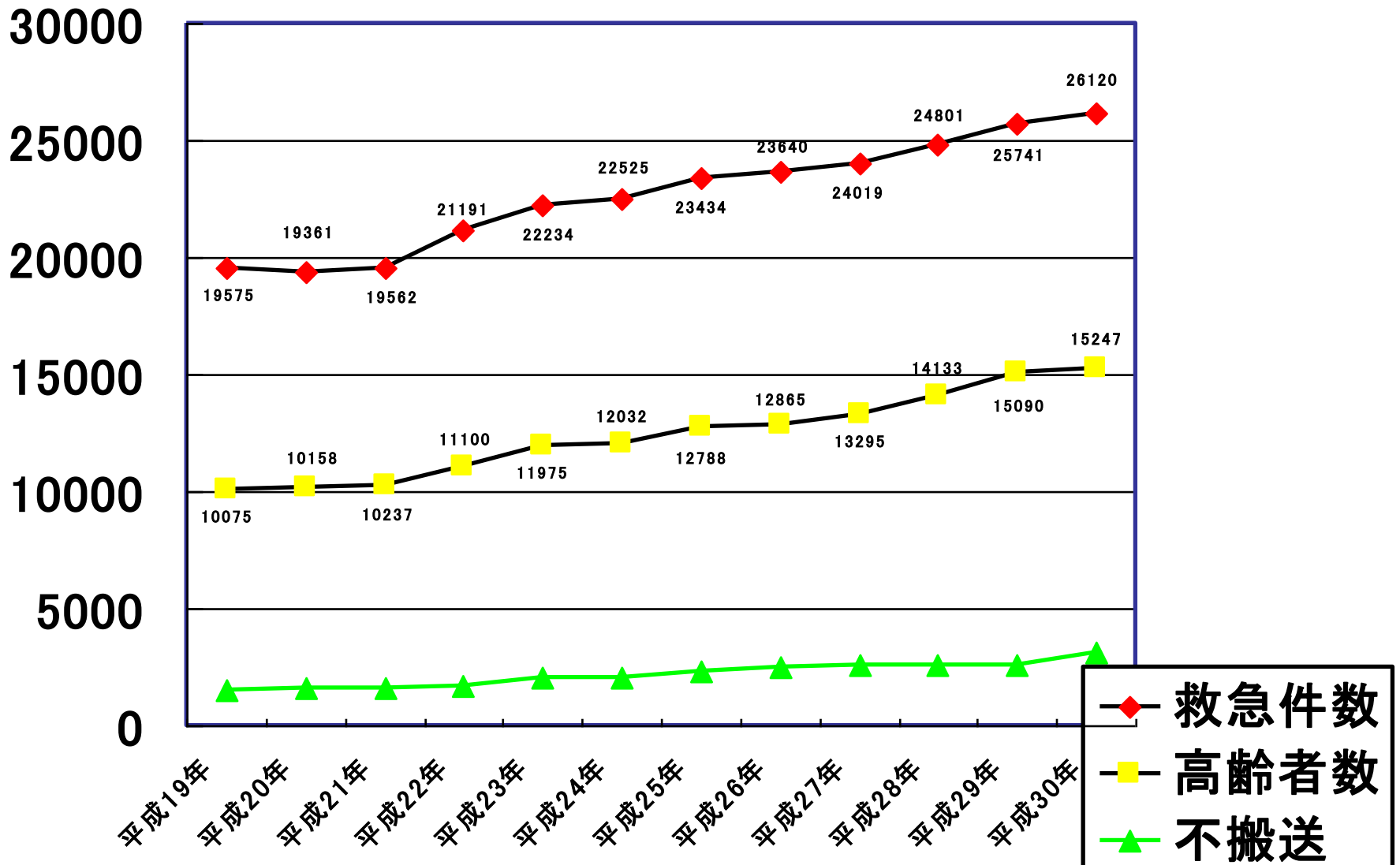


# 口頭指導

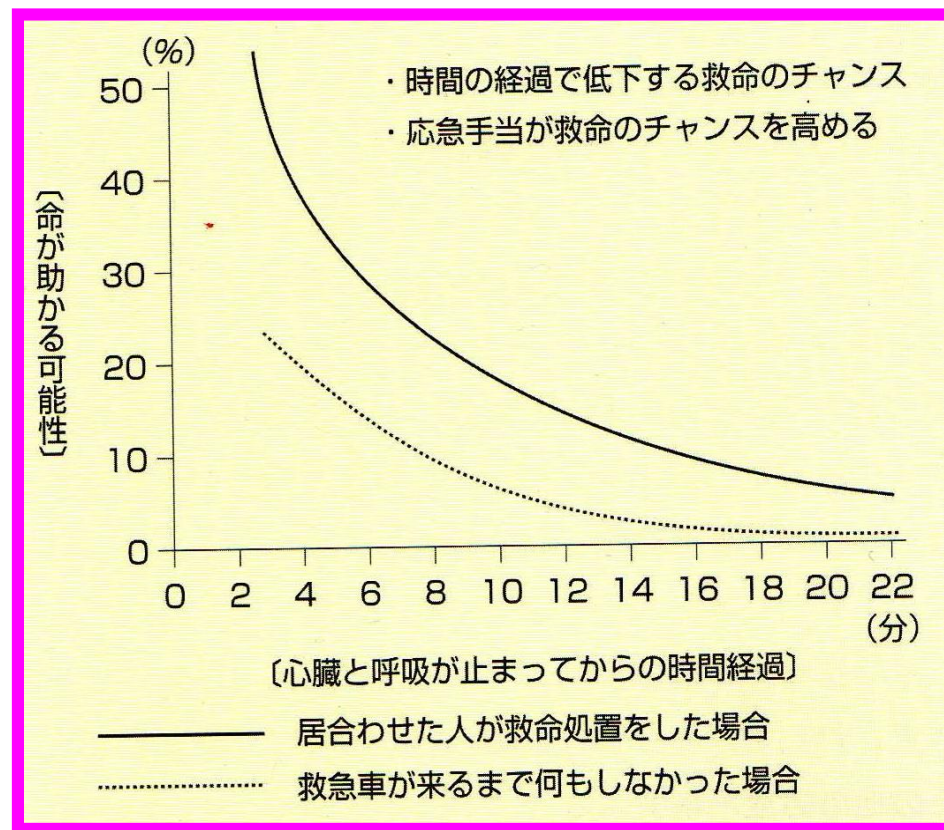
指令課は119番受報を行っていますが、その中でも救急事案における救命率の向上のため、その通報者に対し、救急車到着まで必要な応急手当のアドバイスを口頭指導と言います。

# 過去10年間の救急件数と高齢者救急傷病者数



# 心肺停止と119番通報

- 突然、心臓や呼吸が止まってしまった場合、1分1秒でも速い応急手当の開始が重要です。
- 点線は、救急車が来るまで何もしなかった場合、実線は居合わせた人が救命処置を実施した場合。

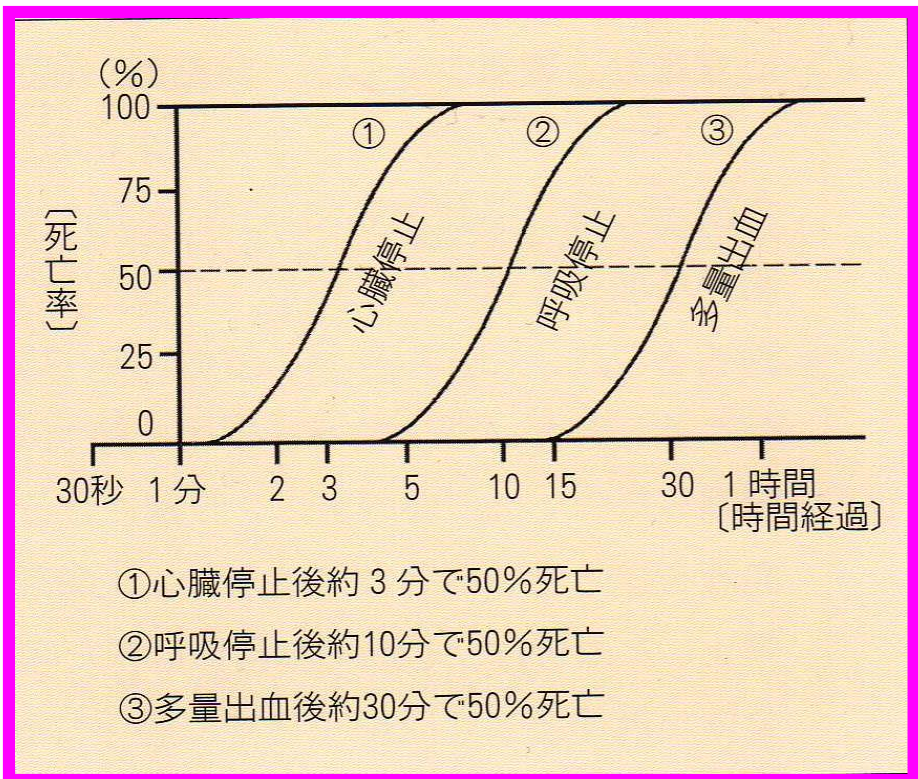


# 心肺停止と時間の関係

- カーラーの救命曲線

心臓停止、呼吸停止、多量出血のまま放置されると、何分後に死亡するかを示した図。

心臓停止の場合は、呼吸停止、多量出血に比べて、死亡率がより短時間で増加し、救命が困難になります。



# 救急講習を受講したことがありますか？

## 【応急手当】

- 1 心肺蘇生法
- 2 気道異物除去法(窒息解除)
- 3 止血法
- 4 熱傷手当
- 5 指趾切断手当

でも実際に応急手当を必要とする場面に遭遇した時、不安で実施できない。

指令課員が119番を受報し、通報内容から必要な応急手当を判断し、応急手当についてのアドバイスを実施します。

まずは

119番に電話する

救急車が  
向かう住所(場所)を  
正確に、しっかり伝えてください。

比 指令員の質問に答えて

比 指示に従い応急手当を

行ってください